

令和2年度 全期
事業報告書

(自) 令和2年 4月 1日

(至) 令和3年 3月31日

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会

目 次

I. 法人運営事業	
1. 理事会・評議員会の開催及び監査の実施報告	2
2. 委員会の開催報告	4
3. 社協会員（一般・特別・法人）の加入推進報告	4
4. 連絡調整	4
5. 広報啓発活動の報告	4
II. 地域福祉事業	
6. 支部地区社協活動推進事業	4
7. 社会福祉大会	5
8. 低所得者福祉	6
9. 心配ごと相談所の運営報告	8
10. ボランティアセンター事業報告	9
11. 共同募金配分事業報告	11
12. 善意銀行の運営報告	13
13. 福祉バス利用状況報告	14
III. 受託事業	
14. 地域ケアシステム推進事業	14
15. 日常生活自立支援事業	15
16. 在宅福祉サービスセンター事業	16
17. 在宅重度身体障害者訪問入浴サービス事業	17
18. 移動支援事業	17
19. 手話奉仕員養成講座	17
20. わけがありますく PR 事業	17
IV. 指定管理業務	
21. 地域福祉センター事業の経営	18
V. 障害者就労継続支援 B 型事業	
22. 障害者就労継続支援 B 型事業	19
VI. 介護予防・日常生活支援総合事業	
23. 通所型サービス「いきいき通所事業」	19
24. 訪問型サービス「ふれあいサポート事業」	19
25. 生活支援体制整備事業	19
VII. 介護保険事業・障害者自立支援事業	
26. 居宅介護支援事業	22
27. 訪問介護事業	22
28. 訪問入浴介護事業	23
29. 自立支援居宅介護事業	23

I. 法人運営事業

1. 理事会・評議員会の開催及び監査の実施報告

(1) 理事会

理事会は、法人の業務決定及び意思決定の機関並びに評議員選任の同意機関で、法人の中心となる会議です。

理事の合議体である理事会において法人の経営方針を立て、事業計画や予算等の法人の重要事項の方針決定に参画しました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 6. 4	第1回理事会 決議の省略による 書面開催	議案第1号 令和元年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について 議案第2号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 議案第3号 令和2年度第1回評議員会招集事項について 議案第4号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会定款の一部変更について 報告事項 会長の職務執行状況の報告について		
2. 11. 16	第2回理事会	議案第5号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会小口資金貸付徴収不納金欠損処分について 議案第6号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 議案第7号 笠間市老人福祉センター「いわま」管理規程の廃止について 議案第8号 令和2年度第2回評議員会の招集事項について 議案第9号 第8回笠間市社会福祉大会表彰者の承認について 報告事項 会長の職務執行状況の報告について	地域福祉センター ともべA館	8
3. 3. 5	第3回理事会	報告第1号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会生活福祉資金（緊急小口資金等）特例貸付に係る特別手当の支給に関する規程について 報告第2号 令和2年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会補正予算（第1号）について 議案第10号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 議案第11号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について 議案第12号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正について 議案第13号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について 議案第14号 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業計画について 議案第15号 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会予算について 議案第16号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 議案第17号 第3回評議員会の招集事項について 報告事項 会長の職務執行状況の報告について	地域福祉センター ともべA館	9

(2) 評議員会

重要事項に関して意見を述べる諮問機関であり、理事のけん制機能を担う機関が評議員会です。

評議員会は、法人経営に直接携わる理事とは異なる立場から意見を述べることで、より良い法人の業務運営に資するよう努めました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 6. 22	第1回評議員会 決議の省略による 書面開催	議案第1号 令和元年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について 議案第2号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会理事の選任について 議案第3号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会定款の一部変更について		
2. 12. 1	第2回評議員会	議案第4号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会小口資金貸付徴収不納金欠損処分について 議案第5号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会理事の選任について 議案第6号 笠間市老人福祉センター「いわま」管理規程の廃止について	地域福祉センター ともべA館	10
3. 3. 19	第3回評議員会	報告第1号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会生活福祉資金（緊急小口資金等）特例貸付に係る特別手当の支給に関する規程について 報告第2号 令和2年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について 議案第7号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 議案第8号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について 議案第9号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正について 議案第10号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について 議案第11号 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業計画について 議案第12号 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会予算について 議案第13号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会理事の選任について	地域福祉センター ともべA館	12

(3) 監査

理事の業務執行及び法人の財産状況について毎年、定期的な監査をし監査報告を行います。また、理事の業務執行、法人の財産状況に対する意見を表明しました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 5. 21	第1回監査	(1) 令和元年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業並びに収入支出決算監査について (2) 令和元年度社会福祉法人茨城県共同募金会笠間市共同募金委員会事業並びに収入支出決算監査について	地域福祉センター ともべA館	2
2. 12. 14	第2回監査	(1) 令和2年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業および収入支出状況について（令和2年4月から9月分）	地域福祉センター ともべA館	2

2. 委員会の開催報告

(1) 広報委員会の開催(かさま社協だより)

発行日	事業概要 (会議事項)	会 場	参加延人数
R2. 9. 1	42号発行 (編集, 原稿校正 計4回)	地域福祉センターともべA館	23
R2. 12. 17	43号発行 (編集, 原稿校正 計5回)	地域福祉センターともべA館	58
R3. 4. 15	44号発行 (編集, 原稿校正 計5回)	地域福祉センターともべA館	62

3. 社協会員 (一般・特別・法人) の加入推進報告

皆さまからの会費は、すべて本会が実施する地域福祉活動に充てられます。

会員となっていただくことで、「誰もが安心して暮せる福祉のまちづくり」に参加する仕組みとなります。

(1) 会員区分

法人会員3,000円以上, 特別会員3,000円以上, 一般会員1,000円以上

地区別会費額

単位: 円

地 区	法 人	特 別	一 般	合 計
笠 間	119,000	12,000	6,143,500	6,274,500
友 部	821,000	939,000	8,300,500	10,060,500
岩 間	557,000	74,000	2,881,500	3,512,500
合 計	1,497,000	1,025,000	17,325,500	19,847,500

(2) 地区別還元金及び広報助成金

単位: 円

地 区	還元金	広報助成金	合 計	備 考
笠 間	1,773,500	177,350	1,950,850	9支部・3地区
友 部	4,986,250	498,625	5,484,875	6支部
岩 間	677,000	17,100	694,100	9地区
合 計	7,436,750	693,075	8,129,825	

※広報助成金は、年2回以上広報紙を発行した支部に助成します。

4. 連絡調整

関係機関、関係団体との連絡調整を図りました。

- (1) 県社協及び医療機関との連携
- (2) 民生委員・児童委員協議会との連携

5. 広報啓発活動の報告

事業情報を広報紙、ホームページ、各種イベントで提供、啓発に努めました。

- (1) かさま社協だより42・43・44号の発行(ボランティアセンター記事含む)
発行部数 24,000部
- (2) ホームページによる広報啓発及び情報提供
- (3) 広報かさま「お知らせ版」の活用(講座やイベントの案内等)

II. 地域福祉事業

6. 支部地区社協活動推進事業

小学校区、行政区、公民館を単位として支部地区社協を設置しています。

「向こう三軒両隣り」の助け合い体制づくりを推進し、それぞれの地域にあわせた福祉の向上を目指しました。

- (1) 支部地区社協との連絡調整
支部地区社協との連携・会員会費の募集
市社協・支部社協共催事業の実施と支部活動との連携

①運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 5. 27	友部地区支部社協 情報交換会	(1) 会員募集について (2) 前期還元金について (3) 今後の活動について	地域福祉センター ともべA館	9
6. 30	笠間地区支部社協 運営委員会	(1) 正副委員長の選出について (2) 令和元年度事業報告について (3) 令和2年度事業について (4) その他	笠間支所	10
6. 30	岩間地区社協運営 委員会	(1) 正副委員長の選出について (2) 令和元年度事業報告について (3) 令和2年度事業について (4) その他	地域福祉センター いわま	8
7. 1	友部地区支部社協 意見交換会	(1) ふるさとまつりについて	地域福祉センター ともべA館	13
9. 25	大橋，池野辺，高 田支部情報交換会	(1) 支部社協事業について (2) 現状について (3) 今後の課題について	大橋公民館	11
10. 28	友部地区支部社協 運営委員会	(1) 活動助成金(後期分)について (2) 情報交換について (3) その他	地域福祉センター ともべA館	26
11. 25	笠間地区支部社協 運営委員会	(1) 活動助成金（後期分）について (2) 情報交換について (3) その他	笠間支所	8
11. 30	大橋，池野辺，高 田支部情報交換会	(1) 人材育成・人材確保について (2) 今後の課題について	大橋公民館	7

②地域福祉活動，支部社協・地区社協を理解するための学習会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 6. 11	友部地区支部社協女 性部研修会	(1) 新型コロナウイルス感染予防について (2) 配食時の食中毒予防について (3) 情報交換会	地域福祉センター ともべA館	12
11. 9	東支部女性部	配食についての研修会	地域福祉センター ともべA館	16
12. 2	宍戸支部	配食についての研修会	地域福祉センター ともべA館	18

7. 社会福祉大会

第8回笠間市社会福祉大会（中止）

期 日：令和3年2月11日（木）

場 所：笠間市笠間公民館大ホール

講 演：「災害につよいまちづくりは互近所の力～隣人と仲良くする勇気～」

講 師：防災システム研究所 所長 山村 武彦氏

式 典：会長表彰 23名・5団体

会長感謝 3名・1企業

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止しました。受賞者の方には事務局より
賞状をお届けしました。

8. 低所得者福祉

(1) 小口資金貸付事業

生活困窮者に対して、緊急的に必要とする生活費の貸付けを行い自立を促進しました。

運用状況

単位：円

項 目	計
①前年度繰越未償還額 (内 住所不明者1,535,820円)	2,983,420
②当年度貸付額	944,200
③当年度貸付金償還額	577,200
④過年度貸付金償還額	282,600
⑤欠 損 処 分 額(前年度徴収不能引当金)	1,535,820
⑥未 償 還 金 計	1,532,000
⑦前 年 度 繰 越 金	1,727,650
⑧通 帳 残 高(③+④+⑦-②)	1,643,250
⑨徴 収 不 能 引 当 金(不能欠損予定額)	424,000
⑩次 期 貸 付 資 金 額(⑥+⑧-⑨)	2,751,250

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯に対し、安定した生活が送れるよう、生活資金の貸付けを行い自立を促進しました。 ※県社会福祉協議会の審査があります。

資金項目	現貸付件数	滞納件数	貸付者数	全体額(円)
総合支援資金	35	31	0	12,728,376円
福祉・教育・小口	58	39	3	54,055,019円
離職者支援・要保護不動産担保	2	1	0	2,819,001円
合計	95	71	3	69,602,396円

(3) コロナ特例貸付申込件数及び申請金額

新型コロナウイルスの影響で失業や減収した世帯へ当面の生活費の貸付申請を受付けしました。

緊急小口資金特例貸付、総合支援資金特例貸付

資金項目	件数	申請額(円)	貸付内訳
特例小口	425	82,310,000	20万円以内
総合支援資金	330	179,520,000	月15万円以内(単身世帯) 月20万円以内(2人以上の世帯)×3ヵ月以内
総合支援資金延長	88	48,060,000	3回目の貸付がされる方々へさらに3か月の延長
総合支援資金再貸付	95	52,200,000	緊急小口資金及び総合支援資金を利用し引き続き生活に困窮している世帯への再貸付 月15万円以内(単身世帯) 月20万円以内(2人以上の世帯)×3ヵ月以内
合計	938	362,090,000	

(4) 新型コロナウイルス感染症に対する生活支援の一環として、笠間市と協働で生活困窮世帯に「KASAMABOX」による支援を実施しました。現在も社協版「KASAMABOX」の支給(茨城県共同募金会地域福祉特別助成を活用)を継続しています。

(5) 生活困窮者自立相談支援事業

経済的に困窮している方に対し、相談支援員と一緒に課題を整理しながら自立プランを立て、自立に向けた解決策を図るお手伝いをします。この制度は、既存の制度では十分に対応できなかった生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立相談支援等を実施することで、「自立の促進」を図ることを目的としています。自立相談支援事業を笠間市より受託し、生活に困っている方が抱える様々な問題・悩みに対応し、自立した生活を営めるように相談及び支援を行いました。

①受付相談件数 計256 (男性151 女性105 匿名0) コロナ関連226

年代	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～	不明	合計
人数	0	32	48	64	57	51	4	256

②支援回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	
新規相談件数 (実人数)	8	13	8	6	13	17	65	
支援件数 (延回数)	91	120	234	157	158	144	904	
支援件数のうち、 就労支援件数	3	7	24	24	23	37	118	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
新規相談件数 (実人数)	27	27	27	10	39	61	191	256
支援件数 (延回数)	178	142	168	149	196	238	1,071	1,975
支援件数のうち、 就労支援件数	34	8	7	4	15	4	72	190

③就労者数

年齢	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計
男性	1	1	1	0	3	3	9
女性	0	3	1	3	2	4	13
合計	1	4	2	3	5	7	22

就労先：介護施設等（いわまの郷，うぐいすの杜，老健ウイケア，一笑カフェ，ともにーアレス
フロイデ友部，セントケア友部，桜の郷）

一般企業等（モノタロウ，ばんどう太郎，フジフーズ，友部ハイヤー，テイコク，日本ポ
ール製造，日新シャーリング）

(6) フードバンク支給

NPO法人フードバンク茨城の協力を得て，生活に困っている方へ食料品等の支給を実施しました。また，ボランティア団体等へ呼びかけ，家庭で余分にある食料品を集める「フードドライブ」を行い，フードバンク茨城に提供することで相互連携を図っています。カスミフードスクエア友部店と協定を結び食品提供の幅が広がり支援に生かしました。

①支援延世帯

笠間	友部	岩間	合計
28	100	78	206

②きずなBOX・フードドライブへ寄せられた食品

米	400.4kg
食品	435.7kg

③カスミフードスクエア友部店から寄せられた食品

食品	138.9kg
----	---------

(7) ひきこもりサロン

ひきこもり状態にある者の社会参加を目的とする一環として，社会福祉法人笠間市社会福祉協議が居場所を提供し，ひきこもり状態にある者及び家族等の支援を行いました。

開催月	1月	2月	3月	計
参加人数	2	3	2	7

9. 心配ごと相談所の運営報告

心配ごと相談所では、日常生活の困りごとや心配ごとを相談員が相談を受けました。

法律相談は、弁護士による相談を実施しました。

※法律相談は、最初に心配ごと相談を受けた後、専門性が高い相談内容の場合に法律相談の予約となります。

(1) 相談員及び開設日

心配ごと相談員各地区8名

	笠 間	友 部	岩 間
心配ごと相談	第2・4火曜日	第2・4水曜日	第1・3木曜日
法律相談	第3金曜日	第1金曜日	第2金曜日

(2) 相談内容及び相談件数

単位:件

相談事項	心配ごと相談				法律相談			
	笠間	友部	岩間	合計	笠間	友部	岩間	合計
生 計	1	1	1	3	1	3	0	4
年 金	0	0	1	1	0	0	0	0
職 業 ・ 生 業	0	0	0	0	0	0	0	0
住 宅	1	0	2	3	0	0	3	3
家 族	1	5	4	10	0	3	4	7
結 婚	1	0	1	2	0	0	0	0
離 婚	1	5	4	10	5	6	1	12
健 康 ・ 衛 生	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 ・ 衛 生	0	1	0	1	0	0	0	0
人 権 ・ 法 律	0	1	3	4	0	2	0	2
財 産	6	8	4	18	7	6	2	15
事 故	1	1	0	2	1	0	0	1
児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0	0	0
教 育 ・ 青 少 年	0	0	0	0	0	0	0	0
障がい者(児)福祉	0	1	0	1	1	0	0	1
母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0	0	0	0
高 齢 者 福 祉	1	0	0	1	0	0	0	0
苦 情	0	1	1	2	0	0	0	0
そ の 他	4	33	7	44	0	0	4	4
合 計	17	57	28	102	15	20	14	49

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4・5・6月は中止しました。

(3) 研修会・ケース検討会

地 区	事業・会議名	会 場	参加延人数
笠 間	ケース検討会 (10/13)	笠間支所	8
友 部	ケース検討会 (11/16)	地域福祉センターともべA館	8
岩 間	ケース検討会 (10/1)	地域福祉センターいわま	8

※3地区合同での勉強会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

10. ボランティアセンター事業報告

ボランティア活動に関する相談、支援、登録、情報収集及び提供などを行いました。
また、講座等を開催し福祉活動への理解と参加を推進しました。

(1) ボランティアセンター事業の推進

- ・推進員3名を配置
- ・栄養士1名を配置
- ・ボランティアサークル(84サークル 1,403人が活動)
- ・個人ボランティア (11人が活動)

(2) 主な会議

運営会議・代表者会議・委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 6. 17	笠間市ボランティア連絡協議会総会	(1) 令和元年度事業報告及び収入支出決算報告について 監査報告 (2) 令和2年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について (3) その他 ・ふれあい訪問事業について ・新型コロナウイルス感染症又、災害時に笠間市ボラ連として活動できること	地域福祉センター いわま	17
3. 2. 17	笠間市ボランティア連絡協議会役員会	(1) ボランティア連絡協議会活動報告について (2) 令和3年度笠間市ボランティア連絡協議会の事業計画について	地域福祉センター いわま	16
4. 6	笠間支部 第1回運営委員会	(1) 令和2年度総会について (2) 助成金について (3) ボランティア連絡会マスク作りについて (4) その他	笠間支所	15
5. 18	笠間支部総会 書面による開催	(1) 令和元年度笠間市ボランティア連絡協議会笠間支部事業報告及び収入支出決算について 監査報告 (2) 令和2年度笠間市ボランティア連絡協議会笠間支部事業計画（案）及び収入支出予算（案）について (3) その他	笠間支所	
9. 7	笠間支部 第2回運営委員会	(1) 輪投げ交流大会について (2) ふれあい訪問事業 (3) 福祉バザーについて (4) 古布回収 (5) その他	笠間支所	17
1. 18	笠間支部 第3回運営委員会	(1) 令和3年度役員改選について (2) ふれあい訪問事業（マスク）の袋詰めについて (3) その他	笠間支所	中止
3. 1	笠間支部 第4回運営委員会	(1) 報告事項（表彰、エール募金） (2) 令和3年度役員改選について (3) 令和3年度事業計画について (4) ボランティア登録、助成金について (5) その他	笠間支所	13
4. 13	友部支部 第1回代表者会議（総会） 書面による開催	(1) 令和元年度笠間市ボランティア連絡協議会友部支部事業報告及び収入支出決算について 監査報告 (2) 令和2年度笠間市ボランティア連絡協議会		

		友部支部事業計画（案）及び収入支出予算（案）について (3) 令和2年度笠間市ボランティア連絡協議会友部支部役員について (4) その他		
8. 4	友部支部 第2回代表者会議 書面による開催	(1) 友部支部事業計画について (2) ふるさとまつりinかさまについて (3) ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業について		
4. 22	岩間支部 第1回 委員会及び総会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和元年度決算報告について 監査報告について (3) 令和2年度事業計画（案）について (4) 令和2年度予算（案）について (5) その他 ・ ボランティアサークル活動助成金・研修助成金の交付について ・ 夏休みわくわく体験教室の協力について	地域福祉センター いわま	24
8. 25	岩間支部 第2回委員会	(1) 福祉バザーの開催について (2) その他 ・ ふれあい訪問事業の協力について ・ 保菌検査（検便）の実施について	地域福祉センター いわま	21
3. 3. 9	岩間支部 第3回委員会	(1) 役員改選について (2) ボラ連岩間支部総会について (3) その他 ・ ボランティア登録について ・ 市ボラ連加入申請書の提出並びに会費の納入について ・ サークル活動冊子制作について	地域福祉センター いわま	23

(3) 福祉育成事業

「子どもの時から福祉の芽を」をモットーに学校や地域で福祉体験学習や講演会等を行い、福祉の心を育てました。

ボランティア活動育成のための学習会

① 定期講座

地区	手話教室	点訳教室
笠間	24回 191人	-
友部	23回 259人	24回 231人
岩間	13回 98人	33回 76人

② 児童・生徒の福祉講座

※夏休みわくわく体験，チャレンジボランティアスクール2020は，新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止し，代替えとして特別企画教室を開催しました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者数
2. 11. 14	ヒップホップ教室	新型コロナウイルスで、自粛生活を送っている児童に、ダンスで心とからだを元気に・笑顔になってほしいことを目的とした教室	地域交流センター ともべ	44

③ 市民対象の福祉講座

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加延人数
2. 6. 18 7. 16	読み聞かせ講座 (全10回)	正しい発声や、元気に声を出すための講座	地域福祉センター ともべ	145

8.20				
9.17				
10.15				
11.19				
12.17				
1.21				
2.18				
3.18				
10.6 12.2 3.2	第一火曜日の会 (全3回)	ゆび編みマット作り 20名 マスクケース作り 13名 お薬講座 17名	地域福祉センター ともべ	50
10.22 11.5 11.19	女性の食事づくり ボランティア講座 (全3回)	女性の食事づくりボランティア講座 日頃の食事づくりを見直す ・調理に関する豆知識 ・上手な減塩のコツ	地域交流センター いわま	29
2.24 3.10	子育てママの応援 講座 (全2回)	入園・入学に向けてオリジナルの手さげやシューズ袋をボランティアと一緒に作成する。	地域交流センター いわま	12

11. 共同募金配分事業報告

(1) 配食・会食サービス事業の実施

75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、食事づくりが困難な高齢者等に対して、食生活を支援し心のふれあい活動を行いました。

地区	活動ボランティア	活動回数	利用者延人数	ボラ延人数
笠間	配食サービス	30	1701	661
友部	会食(あかざ会)	11	147	158
	配食(配食なのはな)	11	409	146
	配食(配食みちくさ)	12	395	375
岩間	配食サービス	26	903	363

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R2.4・5月、R3.1・2月は中止しました。

(2) ボランティアにおける在宅サービス活動

地区	活動ボランティア	活動回数	利用者延人数	ボラ延人数
笠間	電話訪問(ふれあい電話)	50	81	36
友部	電話訪問(ふれあい電話)	34	579	158
	声の広報(むぎぶえの会)	15	60	85
	点訳(三六の会)	24	36	231
	傾聴ひまわり(在宅訪問)	0	0	0
岩間	電話訪問(ふれあい電話)	19	418	29
	傾聴すずらん(在宅訪問)	0	0	0

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4・5月は中止しました。

(3) 児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進

① 市教育委員会・家庭教育学級との連携

② 事業協力費の助成 35ヶ所(幼稚園・保育園・こども園16, 小中学校17, 高校2) 730,000円

※ボランティア普及事業協力校担当者会議、先生方の福祉研修会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

その他、学校依頼による福祉体験学習は、体験道具を借用し教職員指導のもと実施や通常どおりボランティア派遣により実施、又は中止など各学校により異なります。

学校依頼による福祉体験学習

地区	学校名	内 容	回数	参加延人数	協力延人数
笠間	笠間小	車いす・アイマスク・高齢者疑似体験・手話・点字など	1	貸出し	
	みなみ学園前期		1	貸出し	
	稲田小		1	36	7
友部	友部二小		1	80	20
	友部小		1	貸出し	
合 計			5	116	27

(4) 高齢者・障害者福祉

①訪問カットサービス

寝たきりの高齢者や障がい者への理容、美容の訪問サービスを行いました。

	回数	対象人数	延回数	協力事業所
合計	4	35	71	16

②あんしん袋支給

高齢者(75歳以上のひとり暮らし高齢者, 75歳以上の高齢者世帯)や障がい者(障害者のみ世帯)が緊急入院や災害時に備え, 必要となる物品を日頃から準備しておく袋を民生委員の協力により支給しました。

	合計
支給数	69

③年忘れ配食

配食・会食サービスを利用しているひとり暮らし高齢者に, ボランティアによる手作りのお弁当を届けました。

	合計
配布数	258

④ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業

75歳以上のひとり暮らし高齢者を訪問し, 見守りと心のふれあいを図るため配布しました。(ボランティア手作りマスク、ホッカイロ・市内小学校からのメッセージカード)

	合計
配布数	1,377

⑤団体助成

民児協・身障協・育成会・遺族会・介護者の会・更生保護女性会等に助成しました。

助成数	合計
9団体	699,000

(5) 広報活動

ボランティアセンターだよりの発行(社協だよりに記事掲載)

(6) 遺児養育手当

市に住所を有し, かつ, 居住する, 父母または父か母と死別した義務教育修了前の児童・生徒を, 家庭において養育している方に, 遺児1人につき月額2,000円を支給しました。

世帯数	人 数	共同募金配分金より	寄付金より (三共金属工業所)
20 (うち新規5世帯)	29 (うち新規8人)	566,000	174,000

(7) 新入学児童祝金

市内に住所を有し, 居住するひとり親世帯(母子・父子)で小学校新入学児童の保護者に, 小学校新入学児童1人につき5,000円を支給しました。

世帯数	人 数	共同募金配分金より	寄付金より (三共金属工業所)
23	23	115,000	138,000

※(6)(7)につきましては, (有)三共金属工業所から寄付があり, 6,000円上乘せしました。

(8) 歳末援護金

事業	配分金額	備考
援護金(ひとり暮らし高齢者)	2,470,000円	494世帯
〃(高齢者世帯)	315,000円	45世帯
〃(要介護4・5の世帯)	26,000円	4世帯
〃(母子世帯)	231,000円	33世帯
〃(父子世帯)	21,000円	3世帯
〃(身体障がい児・者世帯)	130,000円	20世帯
〃(知的障がい児・者世帯)	47,000円	7世帯
〃(精神障がい児・者世帯)	7,000円	1世帯
〃(生活困窮者世帯)	306,000円	50世帯
〃(準要保護世帯)	0円	0世帯
振込手数料・郵送料・消耗品	226,436円	
合計	3,779,436円	657世帯

(9) その他

新型コロナウイルスの影響で、日常生活や地域福祉活動に課題を抱えた方や団体等に対する支援を行いました。

事業	内容	備考
①シトラスリボンプロジェクトinかさま	新型コロナウイルスでの差別や偏見をなくす啓発のため、市内高校2校、ボランティアの協力を得てシトラスリボンを作成、配布。	作成・配布5,300個
②地域福祉活動における感染予防対策応援事業	コミュニティサロン、子ども食堂等の団体へ非接触型体温計を支給し、参加者や運営者の健康管理をすることで、新型コロナウイルス感染予防に繋げる。	33団体
③社協版「KASAMABOX」支援事業	新型コロナウイルスの影響で生活に困窮している世帯(生活福祉資金特例貸付等の申請者)に対して、食料品を支給し、継続的な支援を行う。	432世帯

※②、③につきましては、茨城県共同募金会地域福祉特別助成を活用しました。

12. 善意銀行の運営報告

皆さまから善意の金品をお預かりし、地域福祉活動や福祉団体へ助成するなど、福祉の充実に向けて大切に活用させていただきました。

(1) 善意銀行

①金銭預託の部

単位：円

	金額	件数	内 訳
前年度繰越	23,312,461		
預託金	1,376,354	30	(有)三共金属工業所ほか
合計	24,688,815		
払出	1,765,514	16	・災害見舞い金 5件 ・地域福祉へ繰出 6件 ・運営管理へ繰出 2件 ・共同募金へ繰出 1件 ・ふれあいサポートへ繰出 2件
残金	22,923,301		

②物品預託の部

○使用済み切手、未使用はがき等

○福祉用具(オムツ等)

○生活用品類（米・野菜・タオル・マスク等）

○その他（エコキャップ等）

③物品払い出しの部

市内福祉施設，茨城県社協，ボランティア連絡協議会各支部へ払い出しました。

(2) 福祉機器などの貸出しサービス

車いす，松葉杖，インスタントシニア，点字版，ポップコーン機，綿あめ機，かき氷機，着ぐるみ，福祉車輛（燃料代実費負担）を貸し出しました。

1 3. 福祉バス利用状況報告

福祉バスの管理・運営

福祉バス利用状況報告

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため，今年度は運行を中止しました。

Ⅲ. 受託事業

1 4. 地域ケアシステム推進事業

高齢者や障がい者などが，住みなれた地域で安心して暮らせるように地域住民，医療，保健，福祉の関係者でチームをつくり日常生活を支援しました。

(1) 在宅ケアチーム組織状況

区 分	チーム数
介護保険給付対象者	138
ひとり暮らし高齢者	339
その他要援護高齢者	31
身体障がい者	1
知的障がい者	12
精神障がい者	23
難病患者他	1
子育て親等	0
終末期患者	0
DV被害者	0
ひきこもり	0
その他	2
合 計	547

(2) 地域包括ケアシステムネットワーク

地域包括支援センターを中心として，関係機関（医療・保健・福祉），協力機関，地域住民等との連携による「笠間市地域包括ケアシステムネットワーク」を構築し，見守り体制の強化を図りました。

特に，複数の要支援者を抱える世帯（ファミリーケア）に対しては，対象者を限定せずに関わることができる地域ケアの役割は大きく，今後ファミリーケアのニーズは増加すると予測されます。

また，地域ケアコーディネーターが高齢者や障がい者世帯等に対し，救急搬送時に活用するための情報を収集した，救急医療情報キットを設置しました。

(3) 高齢者の実態把握調査

85歳以上のひとり暮らし高齢者やサービス未利用者等を訪問し，身体状況や日常生活等の把握や各サービス案内を行いました。

・訪問件数 計93件（笠間26 友部31 岩間36）

(4) 会 議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 6. 18	地域包括支援センター運営協議会，地域密着型サービス運営委員会	地域包括支援センターの事業目標及び事業評価基準，地域密着型サービス事業者の選定結果など	地域医療センター	1
2. 7. 22	要保護児童対策地域協議会	ケース検討など	市役所岩間支所	2

2. 6. 23	地域包括ケア会議	講話や事例検討（見える事例検討）など	市役所岩間支所	1
2. 7. 27			地域医療センター	1
2. 11. 26			〃	1
2. 12. 15			〃	1
3. 1. 26			ウェブ	1
3. 2. 22			地域医療センター	1
3. 3. 10			市役所岩間支所	1
2. 6. 18	地域課題検討会	検討会のあり方について、福祉相談支援システムについて、ケース検討	市役所本庁	1
2. 12. 17			〃	1
3. 1. 21			〃	1
3. 2. 18			〃	1
各地区2か月1回 延べ18回	主任児童委員連絡会 (笠間, 友部, 岩間地区)	情報共有	市役所各支所	毎回1
毎月第2木曜日	定期報告会	在宅ケアチーム一覧, 介護保険サービス未利用者のモニタリング報告及び近況の情報交換や今後の対応の検討	社協各支所	毎回3
2. 6. 8	民生委員児童委員協議会	社協事業について福祉のしおりの説明	地域福祉センターいわま	1
2. 8. 6			地域福祉センターともべ	1
3. 3. 10			笠間公民館	1
2. 8. 26	子育て世代包括支援センター連絡協議会	ケース検討	地域医療センター	1
2. 11. 25			〃	1
3. 2. 24			〃	1

(5) 研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 9. 25	成年後見制度新任担当者研修会	「成年後見制度利用促進法と基本計画について」（ウェブ研修）	地域福祉センターともべ	1
2. 10. 19 10. 20	成年後見制度利用促進体制整備研修	「成年後見利用促進法について」（ウェブ研修）	地域福祉センターともべ	1
2. 12. 22	後見人等への意思決定支援研修	「チームによる意思決定支援を踏まえた後見事務の取り組み」	地域福祉センターともべ	1
2. 10. 14 ～11. 6	地域ケアコーディネーター養成研修	「国の制度と茨城型地域包括システム」等（ウェブ研修）	社協 笠間支所	1
3. 1. 14	ひきこもり者の居場所づくり研修会	「ひきこもりの基礎知識, 当事者支援・家族支援」等(ウェブ研修)	地域福祉センターともべ	1
3. 3. 25	障害支援区分認定審査会委員研修	「障害支援区分認定のプロセスの理解」等(ウェブ研修)	地域福祉センターともべ	1

15. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者, 知的障がい者, 精神障がい者などで, 判断能力が不十分な方を対象に, 福祉サービスの利用手続きや金銭管理をして, 暮らしの“あんしん”をお手伝いする制度です。

笠間市社会福祉協議会が基幹的社協として専門員を配置し, 相談援助及び利用契約締結した対象者に対して19名の生活支援員が金銭管理等の支援を行いました。

(1) 相談援助件数累計 (問い合わせ・相談援助件数)

内 容 事 項	本事業の利用に関するもの				合 計
	対象者 認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他	
a. 問い合わせ件数 (制度, 事業について)	1	0	1	3	5
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	13	5	4	4	26
c. 相談援助件数 (a. b以外)	589	259	521	38	1,407
合 計	603	264	526	45	1,438

(2) 契約締結件数累計

事 項	対象者	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計 (内生活保護者)
		契 約 者 数	5(2)	3	4(1)	1
契約時 自宅外 (内訳)	施設	2(1)	0	0	1(0)	3(1)
	病院	0	0	0	0	0(0)
	グループホーム	0	0	0	0	0(0)

(3) 終了件数累計

事 項	対象者	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計
累 計		6	0	1	0	7

(4) 対象者別利用者数 計66 (笠間13 友部43 岩間10)

事 項	対象者	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計
実 利 用 人 数		30	13	19	4	66

16. 在宅福祉サービスセンター事業

日常生活に不安を感じている高齢者や障がい者, 子育て支援を必要としている方を対象に, 地域で安心して生活ができるように, 住民の参加と協力による会員制の有償サービスを提供しました。

サービス内容

- ・家事支援: 食事づくり・買い物・清掃・洗濯など
- ・子育てサポート: 乳幼児の預かり保育など
- ・移送サービス: 専用車両での通院時の送迎

①事業研修

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	開催地	参加者
2. 9.13	講習会	移動サービス運転者認定講習会	笠間市	2
9.20	講習会	移動サービス運転者認定講習会	笠間市	2
10.22	講習会	子育て支援・乳幼児のお世話	笠間市	9

②活動状況

サービス内容	利用延回数	利用延時間	協力延会員
家事支援サービス	778	934.0	778
移送サービス	1,240	1,482.5	1,240
子育てサポート	36	79.0	36
合 計	2,054	2,495.5	2,054

③会員数

	合 計	笠 間	友 部	岩 間
協力会員	91	15	66	10
利用会員	266	63	148	55
賛助会員	25			

17. 在宅重度身体障害者訪問入浴サービス事業

看護員や介護員が利用者の居宅を訪問し、利用者の身体の清潔保持、心身機能の維持向上を図るため、浴槽を搬入して入浴サービスを提供しました。

- ・市内に在住の重度身体障がい者及び難病疾患で、当該障がいにより入浴が困難な方が対象
- ・利用者は1回当たり1,250円負担

利用実人数	利用延回数
12	102

18. 移動支援事業

利用者が社会生活上必要不可欠な外出及び、余暇活動等の社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、安全に移動できるように支援しました。

- ・屋外での移動に困難がある障がい者・障がい児及び医師により発達に障がいがあると診断された方が対象
- ・利用者はサービスに係る費用の1割負担

利用実人数	利用延時間
12	90

19. 手話奉仕員養成講座

手話で日常会話を行うのに必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成し、聴覚障がい者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるサポートや交流活動への「きっかけ」につなげています。講座終了後はサークル化を目指し、ボランティアの増加を図っています。

※講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

20. わげがありますくPR事業

コロナ禍において「マスク着用で外出」という習慣が浸透しました。しかし、社会の中にはマスクを無理に付けることにより、パニックや発作を起こす方、皮膚炎、発達障がい、感覚過敏、脳の障がい、呼吸器の病気などでマスクを着けることが難しい方がいます。

マスクを着けられない方がいることを知り、事情を理解し、差別的な行動をなくしていくことを啓発しました。

(啓発物品の作成)

- ・意思表示カード 250枚
- ・ポスターA3判 75枚
- ・ポスターA4判 75枚
- ・案内チラシ 75枚
- ・啓発チラシ 1,000枚

(物品の配付)

- ・市内関係施設 笠間市役所 他18カ所

(啓発)

- ・笠間市役所、笠間市社会福祉協議会ホームページ

IV. 指定管理業務

21. 地域福祉センター事業の経営

(1) 地域福祉センターともべA館・B館

① 延べ利用者数及び利用団体数

名 称	利用延人数	団 体 数	名 称	利用延人数	団 体 数
ボランティア	4,504	505	社 協	1,630	372
支 部 社 協	837	89	就労継続B型	3,025	239
団 体	625	74	いきいき通所	1,875	164
区	200	22			
行 政	4,650	366	合 計	17,346	1,831

② A館部屋使用回数及び稼働率（開館日は、年末年始を除く毎日）

開館日数：359日

部 屋	使用回数	稼働率(%)	部 屋	使用回数	稼働率(%)
研 修 室 1	264	73.5	調 理 室	107	29.8
研 修 室 2	174	48.5	点 字 手 話 室	127	35.4
和 室 1	109	30.4	録音室・前室	65	18.1
和 室 2	99	27.6	い き い き	164	45.7
相 談 室	326	90.8	合 計	1,435	

③ B会館部屋使用回数及び稼働率（開館日は、土・日曜日及び祝日、年末年始を除く毎日）

開館日数：243日

部 屋	使用回数	稼働率(%)	部 屋	使用回数	稼働率(%)
多 目 的 室	264	108.6	調 理 室	27	11.1
和 室	116	47.7	合 計	407	

(2) 地域福祉センターいわま

① 利用延人数及び利用団体数

名 称	利用延人数	団 体 数	名 称	利用延人数	団 体 数
ボランティア	866	117	社 協	476	180
支 部 社 協	22	3	就労継続B型	1,791	240
団 体	0	0	いきいき通所	2,611	164
区	0	0			
行 政	1,920	61	合 計	7,686	765

② 部屋使用回数及び稼働率（開館日は、土・日曜日及び祝日、年末年始を除く毎日）

開館日数：359日

部 屋	使用回数	稼働率(%)	部 屋	使用回数	稼働率(%)
図 書 室	17	4.7	ボランティア室	62	17.3
集 会 室	125	34.8	ロ ビ ー	26	7.2
相 談 室	113	31.5	栄 養 実 習 室	21	5.8
和 室	165	46.0	健 康 教 育 室	11	3.1
検 察 室 1・2	45	12.5			
指 導 室	34	9.5	合 計	619	

V. 障害者就労継続支援B型事業

22. 障害者就労継続支援B型事業

在宅の心身障がい者が通所により、日常生活に必要な社会訓練や作業訓練を行い、生活への適応と生きがいを高めるサービスを提供しました。

名 称		たけのこ					あおぞら				
利用者数		15					9				
内 訳	療育手帳級別	㊦	A	B	C	計	㊦	A	B	C	計
		2	*8	4	1	15	*1	3	*4	1	9
	身体障害者手帳級別	1級	2級	3級	4級	計	1級	2級	3級	4級	計
		0	0	1	0	1	0	1	0	1	2
開所日数		236					236				
退所者		1					1				
内 容		週5日（月曜日～金曜日） 午前9時30分～午後3時30分 作業支援を中心に、各種事業及びレクリエーションの実施、社会参加									

*療育・身体障害者手帳両保持者有

VI. 介護予防・日常生活支援総合事業

23. 通所型サービス「いきいき通所事業」

ひとり暮らしや外出する機会が少ない高齢者を対象に、日常生活の孤独感解消や自立した生活を促進し、高齢者の生きがいづくりと介護予防を支援することを目的として、専門性及び身体介護を伴わない通所型サービスを提供しました。

	笠 間	友 部	岩 間
利用延人数	1,818	1,880	2,611
開 催 日	火から金曜日	火から金曜日	火から金曜日
実 施 日 数	158	164	164
地 区	大橋, 箱田, 稲田, みなみ	大原, 宍戸, 友二小, 友部小, 北川根	A, B, C, Dコース
主なサービス	・送迎・健康チェック・健康体操・趣味活動・食事・レクリエーション		

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言が発出されたことをふまえ、友部・岩間地区は4月10日より6月8日まで、笠間地区は4月10日より6月11日まで事業を休止しました。

24. 訪問型サービス「ふれあいサポート事業」

要支援者及び介護予防対象者に対し、身体介護を含まない生活支援を行い安心して日常生活を過ごすことができるよう支援しました。

①活動内容

清掃・調理・買い物代行・ゴミ出し

②ふれあいサポート利用延人数

	笠 間	友 部	岩 間	合 計
45-60分	123	381	54	558
45分未満	40	94	145	279

25. 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯等が増加する中、医療・介護の専門的なサービスのみではなく、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図りました。

①地域への働きかけ

実施時期	内 容	会 場	参加者
2. 6. 30	岩間地区 地区社協運営員会にて事業説明	地域福祉センターいわま	7
〃	笠間地区 支部地区社協運営員会にて事業説明	社協笠間支所	10
8. 22	五平地区サロン運営者会議 サロン活動事業説明	五平公民館	6
9. 25	第1回支部社協情報交換会実施（大橋，池野辺，高田）	大橋公民館	11
11. 24	団地情報交換会の実施（第1東宝ランド，松山団地）	地域福祉センターいわま	15
11. 30	第2回支部社協情報交換会実施（大橋，池野辺，高田）	大橋公民会	11
12. 16	弁天町スクエアステップメンバーへサロン活動事業説明	弁天町会館	11

②助け合い活動立ち上げへの支援

地 区	内 容	その他
笠間 大橋	大橋地区近辺の高齢者の移送支援について情報提供	R2年8月より移送支援開始（大池田地区対象）
友部 松山団地	団地内での助け合い活動について課題等の情報共有	
友部 当の越	地区内での助け合い活動について情報提供	

③協議体設置に向けた働きかけ

実施時期	内 容	会場・対象者	参加者
2. 5. 15	地域づくり研修会延期通知発送（脳トレ，川柳募集 同封）	地域づくり研修会参加者	143
7. 29	地域づくりニュースレター発送	〃	145
8. 6	生活支援ワーキング参加（市主催）	友部公民館	16
11. 9	地域づくりニュースレター発送（認知症ポスター養成講座募集チラシ，県警詐欺防止チラシ同封）	地域づくり研修会参加者	144
3. 1. 27	地域づくりニュースレター発送（シラシボン同封）	〃	144

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため，協議体立ち上げの研修会は延期しました。
- ・移動販売に関する情報提供（商工課）
- ・交通安全や事業啓発グッズをサロンに活用（市民活動課）

④意見交換会（高齢福祉課，地域包括支援センター，社協）

実施時期	内 容	会 場	参加者
毎月第3火曜日	情報共有，進捗状況の確認，課題検討	地域福祉センターともべA館	6

⑤コミュニティサロンへの支援

随時訪問し実施状況の確認，運営者との情報共有や相談等に対応しました。

地区	サ ロ ン 名	開催日	会 場
笠間	サロンいけのべ	毎月第3月曜日	池野辺公民館
	青葉の会（20区）	毎月第3月曜日	20区児童公民館
	サロンぐうちよきば（15-1区）	毎月第1, 3, 4金曜日 第2, 最終日曜日	代表者自宅
	ふれあいサロン来栖	毎月第4土曜日	来栖公民館
	大町元気会	毎月第3水曜日	かさま歴史交流館井筒屋
	健幸カフェ	毎月第4火曜日	稲田公民館
友部	松山サロンまつぼっくり	毎月第1水曜日	松山団地集会所
	館古宿サロン	毎月第1, 3金曜日	館古宿公民館
	ふれあいサロン兎	毎月第2木曜日	長兎路区構造改善センター

	ふれあいサロンなごみ	毎月第2木曜日	旭崎新農村集落センター
	当の越サロン	毎月第2金曜日	地域交流センターともべ
	小泉サロン	毎月最終木曜日	南小泉新農村集落センター
	しらゆりサロン	毎週木曜日	代表者敷地内ﾌﾟﾚﾊﾞ
	陣屋カフェ	毎月第2火曜日 第4土曜日	旧陣屋コミュニティセンター
岩間	女子会なごみ	毎月第2,4月曜日	日吉町東公民館
	コスモス	毎月第1,3月曜日	吉岡住宅公民館
	吉岡わらう会	毎月20日	代表者自宅 他
	吉岡二区ふれあいサロンあゆみ	毎月第3金曜日	吉岡二区自治会コミュニティセンター
	談話処春水	毎月第4水曜日	北根公民館

・コロナ禍のサロン活動支援として、非接触型体温計、マスク、次亜塩素酸水、注意喚起ポスターを配布（茨城県共同募金会地域福祉特別助成を活用）しました。

⑥新規サロンへの支援

地区・サロン名	支援内容	開所日・実施
大郷戸サロン（笠間）	・立ち上げについての相談、助言 ・立ち上げ後の相談やメニューの案内等	R2年9月4日開設 毎月第1金曜日
サロンde五平（友部）	・立ち上げについての相談、助言	R2年10月12日開設 毎月第2月曜日

⑦その他

実施時期	内 容	会 場	参加者
8.27	笠間地区 コミュニティサロン運営者意見交換会	笠間公民館	12
8.31	友部地区 コミュニティサロン運営者意見交換会	地域福祉センター ともべA館	16
-	運営者へ高齢者の移動に関わる取組みアンケート実施	-	20か所
11.20	県社協サロン助成金案内（サロンde五平が活用）		8か所
3. 1.27	ふれあいサロンに関するアンケート実施		21か所
3.11	ふれあいサロン冊子「笠間市サロンお助け帖」発行		27か所

・ふれあいサロン来栖にて、サロン内で発掘した個別課題（認知症の参加者）を専門職につなぎ、サロン内で見守る体制、ネットワークをつくることができました。

⑧研修関係

実施時期	内 容	会 場	参加者
10. 7	令和2年度 生活支援体制整備事業研修会	Zoomによるオンライン研修	4
3. 2. 3	令和2年度 生活支援体制整備事業ﾌﾞﾛｯｸ別担当者会議	〃	4

Ⅶ. 介護保険事業・障害者自立支援事業

介護保険サービス、障害福祉サービス提供による収入で介護保険事業所を運営しています。

介護認定を受けている方に、ケアプランの作成、訪問介護、訪問入浴のサービスを提供しました。

26. 居宅介護支援事業

	介護度別利用実人数								
	事業対象	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	計
4月	5	11	31	104	126	81	48	19	425
5月	5	14	32	113	126	77	40	17	424
6月	4	14	37	111	125	82	41	19	433
7月	5	15	35	112	130	87	42	16	442
8月	5	16	35	111	133	89	37	18	444
9月	4	15	35	114	132	88	42	18	448
10月	5	17	37	114	132	88	46	21	460
11月	4	16	36	119	144	85	44	20	468
12月	4	15	35	117	133	84	39	20	447
1月	4	15	35	125	136	75	35	22	447
2月	4	13	36	126	134	70	33	16	432
3月	4	13	34	120	134	68	35	20	428
計	53	174	418	1,386	1,585	974	482	226	5,298

27. 訪問介護事業

	介護度別利用実人数									訪問回数	訪問時間
	事業対象	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	計		
4月	11	13	31	35	36	12	13	4	155	1,368	1,326
5月	10	12	32	35	33	10	10	4	146	1,245	1,205
6月	10	14	32	35	35	9	10	4	149	1,299	1,264
7月	11	17	33	37	36	10	10	3	157	1,378	1,340
8月	10	18	31	35	35	12	9	4	154	1,279	1,226
9月	9	17	31	37	37	13	10	5	159	1,384	1,345
10月	8	15	35	38	33	14	11	6	160	1,420	1,366
11月	8	16	35	36	34	12	11	6	158	1,329	1,276
12月	8	15	33	38	33	11	9	5	152	1,196	1,181
1月	7	15	32	38	32	10	10	4	148	1,152	1,133
2月	7	17	32	37	33	11	10	5	152	1,196	1,171
3月	7	17	31	39	35	8	8	6	151	1,323	1,301
計	106	186	388	440	412	132	121	56	1,841	15,569	15,134

28. 訪問入浴介護事業

	介護度別利用実人数							利用延人数
	支2	介1	介2	介3	介4	介5	計	
4月	0	0	1	1	3	8	13	72
5月	0	0	2	1	3	9	15	61
6月	0	0	3	2	3	8	16	71
7月	0	1	2	2	5	7	17	85
8月	0	0	4	2	5	7	18	83
9月	0	0	5	2	4	9	20	65
10月	0	0	3	0	7	7	17	73
11月	0	0	3	1	5	7	16	74
12月	0	1	4	1	6	8	20	82
1月	0	0	4	1	6	6	17	70
2月	0	2	4	3	3	5	17	62
3月	1	1	3	4	4	7	20	88
計	1	5	38	20	54	88	206	887

29. 自立支援居宅介護事業

障害者自立支援事業

障がいのある方へ、訪問介護員による身体・家事等のサービスを提供しました。

	利用実人数	利用時間
4月	43	612.3
5月	40	579.0
6月	39	545.8
7月	42	578.3
8月	41	510.5
9月	40	534.3
10月	41	564.8
11月	38	470.0
12月	37	456.3
1月	37	430.8
2月	37	406.8
3月	35	478.5
合計	470	6,167.4

